

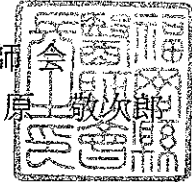


福岡医発第 1687 号（総）

平成 14 年 12 月 13 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 関 原 敬次郎



四師会共同声明について

標題のことについて、12 月 11 日、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会が、別紙のとおり共同声明を発表しましたのでご報告いたします。

これは、被用者保険の 3 割自己負担の実施凍結や、高齢者の自己負担軽減、医療への株式会社参入阻止、混合診療の導入反対の 4 点について、四師会共同で国民運動を展開していくというものであります。

つきましては、今後、全国規模でのポスター掲示や、街頭での署名運動、印刷物の配付等により、関係団体と共同で強く国民に訴えていくものと思われるので、貴会におかれましてもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本日の新聞報道等でも大きく取り上げられおりますが、昨日（12 月 12 日）小泉首相に提出された「規制改革会議第 2 次答申」では、「医療分野への株式会社参入」の項目自体が削除されておりますので申し添えます。

四師会共同声明

現在、政府においては、本格的な少子高齢社会に対応する医療制度の構築に向けて、聖域なき構造改革を断行中であります。

改革の柱は、患者及び国民の負担増、医療への株式会社参入、混合診療の導入等であり、財政対策と市場原理の考え方に終始しております。

しかし、これらの政策は国民の健康に対する国の責任を放棄し、国民皆保険制度を根底から崩壊させるものであります。

よって、われわれ四師会は、誰もが安心してよりよい医療を受けられるために、次の項目について連携して国民運動を展開する。

- 一 被用者保険三割自己負担の実施凍結
- 一 高齢者の自己負担軽減
- 一 医療への株式会社参入阻止
- 一 混合診療の導入反対

平成十四年十二月十一日

日本医師会

会長 坪井 栄 孝

日本歯科医師会

会長 臼 田 貞 夫

日本薬剤師会

会長 中 西 敏 夫

日本看護協会

会長 南 裕 子